

**平成31年度（通期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市交通 部 交通政策 室 都市安全企画 課

**1. 基本情報**

1202

<b>施設名</b>	伊丹市自転車駐車場（阪急伊丹駅前地下・船原・西台・平松・JR伊丹駅前第1・JR伊丹駅前第2・JR伊丹駅前第3・東有岡・JR北伊丹駅前・伊丹機械式の各自転車駐車場）		
<b>施設の設置目的</b>	自転車を利用する市民の利便を図る。		
<b>伊丹市総合計画（第5次）における関連施策</b>	政策目標： 環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標： 良質な都市空間の整備 主要施策： 交通ネットワークの充実および道路の整備		
<b>指定管理者の名称</b>	ミディ総合管理株式会社 (団体の住所又は所在地) 大阪市阿倍野区阿倍野筋一丁目1番43号		
<b>選定方法（公募・非公募）及び指定期間</b>	公募	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 令和 3 年 3 月 31 日	
<b>管理運営上の目標</b> (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	1日当たりの利用台数 (単位: 台)	
	指標の意味	1日当たりの利用台数	
	今年度の目標値	6,678	今年度の実績値 <span style="float: right;">6,865</span>

**2. 利用状況**

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31(上期)	H31(通期)
	年間使用料収入(千円)		183,784	165,515	162,082	161,812	167,538	91,118
1日当たりの利用台数(台)		6,198	6,195	6,365	6,337	6,565	7,017	6,865
		504	453	444	443	459	499	479

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

**3. 経費情報**

区分		平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	平成31年度(2019)	3カ年平均	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	83,855	101,121	100,729	95,235	
	①合計	83,855	101,121	100,729	95,235	
支出	維持管理	光熱水費	7,901	6,562	6,552	7,005
		清掃等委託料	10,822	12,784	12,520	12,042
		土地建物賃料	0	125	275	133
		修繕料	703	1,321	1,329	1,118
	運営	人件費	60,978	75,877	84,991	73,949
		事業等経費	2,302	8,365	9,194	6,620
		その他	4,878	19	139	1,679
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	87,584	105,053	115,000	102,546		
純収支(①-②)		△ 3,729	△ 3,932	△ 14,271	△ 7,311	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H26	H27	H28	H29	H30	H31
	市の収入	173,811	165,515	162,082	161,812	167,538	175,224
	(内、使用料収入)	173,811	165,515	162,082	161,812	167,538	175,224
	市の支出	87,294	85,410	86,980	89,304	105,105	103,083
	(内、指定管理委託料)	86,094	83,804	83,847	83,855	101,121	100,729
実質経費(歳入-歳入)	▲ 86,517	▲ 80,105	▲ 75,102	▲ 72,508	▲ 62,433	▲ 72,141	

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理・体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	各駐輪場施設の劣化した看板の取替え、ラックのNo.プレートとの更新等環境の美化に務めた。修繕業務においては市と協議を密にし、適切に実施。3月にはコロナウイルス感染防止対策としていち早く全駐輪場にマスク、消毒液を配付し、安全・安心の市民サービスを提供した。	B	利用者の視点に立った看板の更新等を積極的に進めており、適切な施設の維持管理を実施した。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	統括班長の配置、阪急伊丹駅前地下の班長2名体制、船原の女性班長の登用等、利用者へのきめ細かいサービスの提供に努めた。	B	必要な職員が各施設に配置されており、公平な市民サービスの提供が確保されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡体制は確立している。11/29、船原にて消防訓練を実施した。	B	統括責任者を中心として連絡体制は整っている。
		避難訓練を実施しているか。	A		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	JR伊丹駅周辺の商業施設の駐輪場有料化に伴う急激な利用台数増加に対処し、全体の人員配置、勤務シフトの見直しを図り、業務の円滑化に務めた。また西台の自転車の飛出しが危険との声に出入口にコーンの増設、伊丹機械式では定期利用者の増加に伴い定数の見直し等迅速に対応した。	A	利用率が増加した駐輪場における人員配置の見直しや各駐輪場における利用者からの要望に迅速に応えるなど、市民サービスの向上を図った。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	市と適宜連絡会議を開催し、業務の進捗状況を報告するとともに、船原での白線引き等順次実施した。	B	事業計画書に基づき概ね計画通りに実施されている。
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	定期予約の申込受付についてはインターネットを積極的に活用し、紙面による申請の場合は他利用者の個人情報が見えにくいよう、適切に個人情報を保管している。	B	概ね協定書等の水準を満たしている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づき、経費処理は適正に運営をした。	C	計画と比較し収支状況が悪化した。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

<b>施設所管課総評</b>	定期利用者と一時利用者の利用状況等を分析し、市と協議のうえ迅速に収容区分の変更を実施するなど市民サービスの向上を図っている。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和 2年 3月 9日 ~ 令和 2年 3月22日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・場内を乗車したまま走行している人がいるので危険である。	・管理人による声掛けとポスターを掲示し、啓発を図った。
回答者数	・出入口が横断歩道の近くで危険を感じる。	・出入口にコーンを増設し、安全確保に努めた。
260	・収容枠の間隔が狭く隣の単車に接触しそうになる。	・一部ラックの固定器具を外し、白線を引いた。また今後も市と協議のうえ改善に取組んで行く。

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
・紙面による定期予約を受け付ける際の個人情報の漏洩の防止。	・受付帳票を改善し個人情報の漏洩防止を図った。併せてインターネット予約システムの利用を案内した。
・伊丹機械式における事故防止の徹底。	・本施設の整備事業者と協議し、チャイルドシート付電動自転車の車検方法を見直すなど更なる安全対策に努めた。